

別紙1

令和 6 年度 岡山県地域医療介護総合確保基金事業費補助金（介護従事者の確保に関する事業分） 所要額調書

多様な人材層（若者・女性・高齢者）に応じたマッチング機能強化事業

今回申請予定の額を記載する。

					事業者名	県庁訪問看護ステーション		
事業区分	総事業費	補助対象経費支出予定額 (A)	寄付金その他の収入予定額 (B)	差引額 (A)－(B) (C)	補助基準額 (D)	交付基礎額 (E)	補助金所要額 (F)	備考
I 訪問看護ステーションへの 看護職員入職促進事業	円 720,000	円 720,000	円 0	円 720,000	円 480,000	円 480,000	円 480,000	

支出予算額の内人件費に相当する額

- 1 D欄には、別紙3で算出した補助単価×日数の合計を記載する。
- 2 E欄には、C欄及びD欄を比較して少ない額を記入する。
- 3 F欄は、E欄の額と同額を記入する。ただし、千円未満は切り捨てる。

別紙2

訪問看護ステーションへの看護職員入職促進事業 事業計画書

		事業者名 県庁訪問看護ステーション	
区分	氏名	現職の就業年月日 (注1)	平成12年4月1日以降の職歴
指導者	1 新庄 花	平成 28 年 4 月 1 日	
	2 勝央 舞	令和 元 年 6 月 1 日	
	3	年 月 日	
	4	年 月 日	
	5	年 月 日	
OJTの 対象者	1 賀陽 星子	令和 6 年 4 月 1 日	<記載例> H20.3.15 ○○看護学校卒業 H20.4.1 △△総合病院呼吸器内科入職 H26.3.31 △△総合病院呼吸器内科退職 H26.6.1 ××内科クリニック入職(外来のみ) H27.9.30 ××内科クリニック退職(外来のみ) ・看護師学校・養成所卒業年月日から記載すること。 ・各職歴は入職年月日と退職年月日を記載すること。訪問看護の職歴がないことがわかるように記載すること。 ・当該ステーション入職日の年月日を記載すること。
	2 瀬戸 嫁子	令和 6 年 6 月 1 日	
	3	年 月 日	

(注1)OJT対象者の就業年月日は、見込みを含む

訪問看護ステーションへの看護職員入職促進事業 所要額明細書

同日実施予定日は差し引いて計上すること。賀陽さんと瀬戸さんで各30日実施していても、2人を3日間同じ日にOJT実施していれば、瀬戸さんの実施日数は27日と記載すること。

		事業者名		県庁訪問看護ステーション	
新規採用職員氏名	対象経費支出予定額	日数	小計	OJT実施予定期間	
1 賀陽 星子	240,000円	8,000円 × 30日 =	240,000円	R6.4.1	～ R6.6.30
2 瀬戸 嫁子	240,000円	8,000円 × 30日 =	240,000円	R5.6.1	～ R5.6.30
3	円		円		
合計	480,000円				

対象経費を記入

予定年月日を記載